

受付年月日	
受付番号	

受水タンク工事(変更)届 / 受水槽水道設置(変更)届

☐ 新設 ☐ 変更

届出者 又は 工事申込者	住所:	水道工事事業者 [工事を行う場合は記入すること]	住所:
	氏名:		氏名:
	電話:		電話:
連絡窓口	工事完了以降に当該届出について内容確認のとれる連絡先をご記入ください。氏名: 電話:		
水栓番号			
建築物所在地	住所:		
	名称:	建築物用途・戸数	戸

【受水タンク工事(変更)届】

- 受水タンク以下装置は、水道法（昭和32年法律第177号）という給水装置ではないので受水タンク以下装置及びそれにより供給される水の水質等の管理は届出者が責任をもって行うこと。
 - 受水タンクの有効容量が10立方メートルを超えるものについては、水道法・同施行令及び建築物における衛生的環境の確保に関する法律（昭和45年法律第20号）等の規定に基づき適正に管理すること。
 - 受水タンクの有効容量が10立方メートル以下のものについても、神戸市受水槽水道衛生管理指導要綱（平成11年要綱）の規定に基づき、水質の管理のために必要な受水タンクの掃除を年に1回は定期的に行うこと。
- 事故発生時における対策、修繕工事などを行う場合は、指定した水道工事事業者に実施させること。
- 下記（1）～（4）の事項に異動または変更する場合は、事前に水道局給水課と協議した上で必要な諸手続きを、届出者が責任をもって処理すること。
 - 受水タンク（低置タンク・高置タンク・高架タンク）の改善または変更工事。
 - 設置者・管理者の変更。
 - 料金算定の基礎となる使用戸数の増減、用途の変更。
 - 届出者が指定する水道工事事業者の変更。
- 市が必要と認めるときは、受水タンク以下装置についての立ち入り検査を承認し、その結果として発生する改善命令を遵守すること。
- 上記の条件を各戸（室）の使用業者に徹底することはもとより受水タンク以下の装置について、問題が生じたときは届出者の責任において解決することを誓約します。

【受水槽水道設置(変更)届】

下記のとおり、(受水槽水道を設置した/届出事項に変更があった)ので、神戸市受水槽水道衛生管理指導要綱第3条第(1/2)項の規定に基づき、届出ます。なお、未定とした項目については、内容が決定次第、速やかに届出ます。

下記項目すべてをご記入ください。

変更の届出にあつては、変更事項口にし点を入れ、変更後の内容を記入してください。

☐	建築物	名称	☐ 同上	その他	(棟数など)
☐	設置数	低置タンク: () 基 高置タンク・高架タンク: () 基			
☐	設置者	住所			
	☐ 届出者と 同 ☐ 未定	氏名	電話		
☐	管理者	住所			
	☐ 届出者と 同 ☐ 未定	氏名	電話		

※)設置者とは、受水槽水道の所有者又は所有者以外の者で、当該給水設備の管理について権原を有する者をいう。

□ 受水タンク(受水槽水道)の概要

1. 局メーター数 戸

2. 建築構造 造 地下 階 地上 階建 棟数 棟

3. 受水方式 1:低置タンクのみ 2:高置(高架)タンク直結式 階に設置 (記入例) 地下1階、地上1階、屋上階
3:高置タンク式

4. 受水タンク以下給水方式 1:高置(高架)タンク流下給水 階以上受水タンク給水
2:加圧(気圧)給水 3:蓄圧給水

5. 低置タンク構造 1:床置型(六面) 1:屋内 1:1槽式 C:コンクリート製
2:地下式(埋込) 2:屋外 2:2槽式 F:FRP(樹脂製)
3:半地下式 3:消火併用式 S:鋼板製
E:その他(SUS・)

メーカー名 ☐ 方形 ☐ 円筒形 ☐ 球形

有効容量(タンク容量) m × m × (H) m m³(少数第1位まで記入)

有効容量(運用容量) m × m × (h) m m³(少数第1位まで記入)

6. 高置タンク構造(高架) C:コンクリート製 S:鋼板製
F:FRP(樹脂製) E:その他(SUS・)

メーカー名 ☐ 方形 ☐ 円筒形 ☐ 球形

有効容量(タンク容量) m × m × (H) m m³(少数第1位まで記入)

有効容量(運用容量) m × m × (h) m m³(少数第1位まで記入)

8. 主要管種 VP:塩化ビニル管 CU:銅管 PE:ポリエチレン管 HD:ヘッダ工法
VL:塩化ビニルライニング鋼管 EX:その他(ダクタイル鋳鉄管・鋼管・)

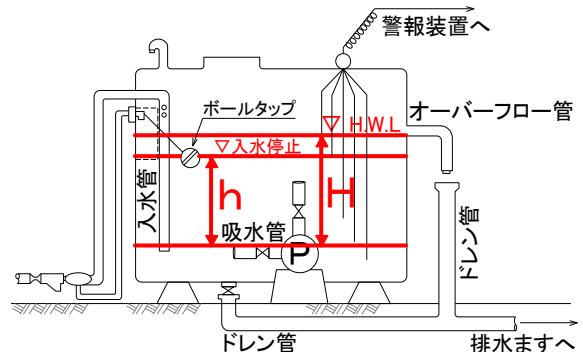
9. その他(1:あり) ☐ 雑用水槽 ☐ 滅菌装置 ☐ 直結水栓 (~)階部分()栓 ☐ 建築物衛生法に該当

記入上の注意

- ・添付書類
 - ① 受水タンク周辺の重要な構造物の配置の略図
(受水タンク、高置タンク、水道直結栓等の平面図、系統図)
 - ② 建築物所在地の略図
- ・タンク容量と運用容量について

タンク容量 : 受水槽平面積 × H(右図)

運用容量 : 受水槽平面積 × h(右図)
- ・受水タンク(水道事業の用に供する水道水を最初に受けるタンク)ごとに上記概要を記載すること。
- ・受水タンクが複数ある場合は、別紙<継続紙>を用いること。



届出者が指定する水道工事事業者

住所:

氏名:

電話:

当店(当社)は前記申請施設内で発生する給水事故について応急対応を責任をもってお請けします。

備考欄

□ 受水タンク(受水槽水道)の概要

記入上の注意

- ・添付書類
 - ① 受水タンク周辺の重要な構造物の配置の略図
(受水タンク、高置タンク、水道直結栓等の平面図、系統図)
 - ② 建築物所在地の略図
- ・タンク容量と運用容量について

タンク容量 : 受水槽平面積 × H(右図)

運用容量 : 受水槽平面積 × h(右図)
- ・受水タンク(水道事業の用に供する水道水を最初に受けるタンク)ごとに上記概要を記載すること。
- ・受水タンクが複数ある場合は、別紙＜継続紙＞を用いること。
